

6

おおひら中学校では、毎年一年生が地域の子どもフォーラムに参加しています。今年、「住みよい町づくり」について発表することになりました。えりさんの班では、駅前の放置自転車について調べ、発表の準備をしています。次の、えりさんの班の〈発表原稿の下書き〉、〈話し合いの様子〉、〈調べたグラフ〉を読んで、あとの問いに答えなさい。

〈発表原稿の下書き〉※()の中は、発表者の動き。

みなさん、先月、こんな事故があったことを知っていますか。目の不自由な人が駅に向かって歩いていました。その人は、白いつえを頼りに点字ブロックをたどりながら歩いていたのですが、(資料を見せる)点字ブロックをおおうように放置されていた自転車にぶつかって転び、けがをしました。この事故は起きなかつたはずですが、(間を取る)放置自転車がなければ、このような事故は起きなかつたはずですが、

放置自転車は、人々の通行のじゃまになるだけではありません。緊急自動車の通行や作業のじゃまにもなり、市民の安全をさまたげることになります。そこで、市では、市民の安全を守るために、放置自転車対策に予算を取り、駐輪場を増設したり、駐輪場の受け入れ台数を増やしたりしています。

また、駅前に人を配置して放置自転車の整理をしたり、片づけたり、それを処分したりすることなどしています。これら、放置自転車対策費に、一年で一億円もの税金を使っているのです。

このように迷惑な放置自転車の対策として、私たちにできることはないでしょうか。(みんなを見わたす)

〈話し合いの様子〉

えり 今、発表原稿を作成しているところですが、意見はありませんか。
りま 発表のわかりやすさも大事だと思うので、発表の中でグラフを示すのはどうでしょう。

のりこ 賛成。私たちの発表のテーマは「①」で、その具体的な対策を最後に提案しますよね。その対策の根拠となるデータを示せば、提案の説得力が増すと思います。

てつお ぼくは、半分近い人が駐輪場から駅改札までの距離の限界は百メートル以内だとしていたグラフが興味深かったので、ぜひそれを示したいです。

えり ちょっと待ってください。示すグラフは提案する対策の根拠になるものでなければいけません。だからまず、グラフを見ながら、提案する対策を話し合って決めましょう。

かずと ぼくは、自転車を指定以外の場所に止めた理由として「短時間なので迷惑にならないと思ったから」と「置き場を探すのが面倒だったから」というのがあったのに注目しました。自分勝手な理由で自転車を放置していることがよく表れていると思います。駐輪場を増やせば放置自転車がなくなると考える人もいるでしょうが、まず、放置自転車が迷惑になっていることを、多くの人に知らせる取り組みをするのがよいと思います。

(1) 〈発表原稿の下書き〉に「資料を見せる」とありますが、

ここではどのような資料を見せるとよいですか。次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きなさい。



2



1

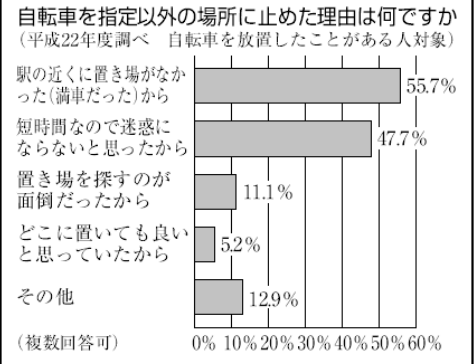


4

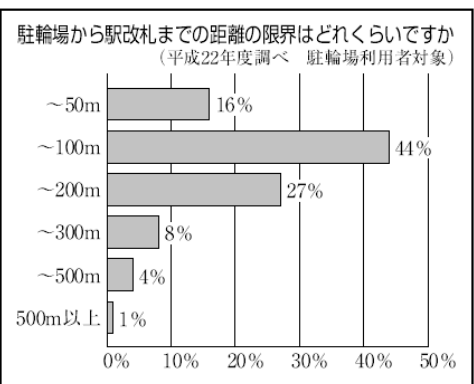


3

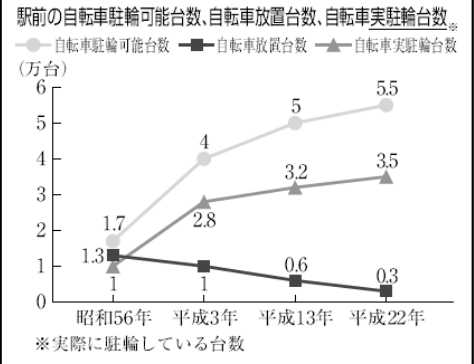
〈調べたグラフ〉
グラフ1



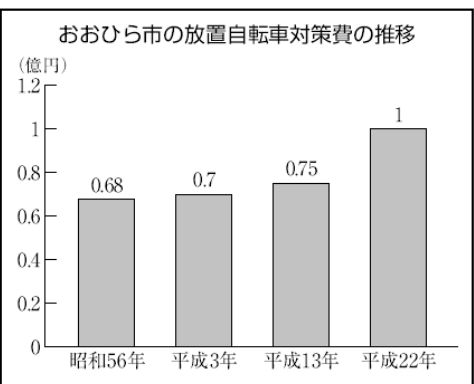
グラフ2



グラフ3



グラフ4



〈解答欄は次のページにあります。〉

